

意見・提案シート（平成29年7月1日開催分）

- ・労使間交渉が終わったら、今後の質の話になるのか？（そこはまだ何もしていない理解）
そのカウンターパートに我々で良いのか？交渉なのか？説明のみなのか？
 - ・結局、行財政側のコスト削減の方針がありきで、とってつけた理由を後付けしてるだけでは？（2→3園とかもコストインパクトしかみてないからでは？）
 - ・もっとシンプルに「小金井市のコト」と考えて欲しい。他市では～とかどーでも良くて、「小金井市」という自分ゴトなはず。別に他事例なくても良いではないか？自分たちの理想も実現する為、何が必要かもっと考えて欲しい。

- 会議の内容が薄い。閣議に対する目的、総括がない（各資料も同様）。アンケート等についても何のために取ったのかこの結果を何に使うのか、全く不明。何について話し合いをするのか、その内容をうけてどのような結果（成果）になったのか、持ち帰り事項は誰がいつまでに回答するのか、議事録の作成が遅い（一般的には当日、遅くても翌営業日です）。また欲しいのは発言録ではなく議事録である。各資料については事前に委員に配布できないのか。会議前に見ていれば当日の質問、議問も決まり会議にかかる時間短縮できるはず。

- ・運営協議会で保護者委員からこれまで出ている質問に対しての回答をきちんとしていくかどうか一度整理して見せていただく事は出来ないでしょうか？
 - ・9月に出された「今後の保育サービスに関する基本方針（案）」に書かれていた内容は何だったのでしょうか？果たすべき役割を担う上で、必要な公立保育所を除き、平成32年～の部分だけをとらえても“果たすべき役割と、今後それがどのくらい必要なのかはまったくわからないのですが”それなのに、2園いきなり委譲に8ヶ月後になってしまう、変わってしまったのが他市を調べたからですと言われるのがわかりません。

- 民営化に必ずしも反対する訳ではないが、今の説明だと、もし失敗してしまったらどうするの？という心配が先にきてしまいます。もっと、保護者が「一緒にやりましょう」と思える説明をしてほしい。